



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 資生堂

コード番号 4911 URL <http://www.shiseido.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 執行役員社長 (氏名) 末川 久幸

問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 宮坂 明宏

TEL 03-3572-5111

四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (決算補足説明資料は平成23年7月29日(金)に当社ホームページに掲載いたします。)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (投資家・アナリスト等向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	157,291	7.9	9,064	174.1	9,328	187.2	△277	—
23年3月期第1四半期	145,804	4.4	3,307	56.8	3,247	7.2	△666	—

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 9,094百万円 (129.8%) 23年3月期第1四半期 3,957百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	△0.70	—
23年3月期第1四半期	△1.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第1四半期	732,982	318,954	41.7
23年3月期	739,120	320,127	41.6

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 305,804百万円 23年3月期 307,269百万円

「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)の適用により、平成23年3月期の連結財務諸表を遡及処理しております。詳細については、【添付資料】3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期(累計)	336,000	0.7	18,000	△17.6	18,000	△17.0	7,000	△7.2	17.59
通期	680,000	1.4	40,000	△10.0	40,000	△10.1	21,000	64.2	52.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 有
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

24年3月期1Q	400,000,000 株	23年3月期	400,000,000 株
24年3月期1Q	2,045,995 株	23年3月期	2,052,792 株
24年3月期1Q	397,951,344 株	23年3月期1Q	397,800,546 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料の記載内容のうち、歴史的事実でないものは、資生堂の将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測には、リスクや不確定な要素などの要因が含まれており、実際の成果や業績などは、記載の見通しとは異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（2）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
(参考情報) 本社およびグループ子会社の所在地別の状況及び海外売上高	4
4. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 追加情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

【業績の概要】

(百万円)

	2012/3 期 第1 四半期	構成比	2011/3 期 第1 四半期	構成比	増減	増減率
売上高	157, 291	100. 0%	145, 804	100. 0%	11, 487	7. 9%
国内売上高	89, 593	57. 0%	87, 321	59. 9%	2, 272	2. 6%
海外売上高	67, 698	43. 0%	58, 482	40. 1%	9, 215	15. 8%
営業利益	9, 064	5. 8%	3, 307	2. 3%	5, 756	174. 1%
経常利益	9, 328	5. 9%	3, 247	2. 2%	6, 080	187. 2%
四半期純損失 (△)	△277	△0. 2%	△666	△0. 5%	388	—

【報告セグメント別の状況】

(売上高)

(百万円)

	2012/3 期 第1 四半期	構成比	2011/3 期 第1 四半期	構成比	増減	増減率
国内化粧品事業	83, 501	53. 1%	82, 462	56. 5%	1, 038	1. 3%
グローバル事業	71, 830	45. 7%	61, 055	41. 9%	10, 774	17. 6%
その他	1, 959	1. 2%	2, 285	1. 6%	△326	△14. 3%
合計	157, 291	100. 0%	145, 804	100. 0%	11, 487	7. 9%

(セグメント利益又は損失)

	2012/3 期 第1 四半期	売上比	2011/3 期 第1 四半期	売上比	増減	増減率
国内化粧品事業	8, 925	10. 6%	3, 926	4. 7%	4, 999	127. 3%
グローバル事業	△151	△0. 2%	△1, 082	△1. 8%	931	—
その他	398	12. 4%	474	12. 2%	△76	△16. 1%
調整額	△108	—	△11	—	△97	—
合計	9, 064	5. 8%	3, 307	2. 3%	5, 756	174. 1%

※売上比は報告セグメント間の内部売上高を含めた売上に対する利益率です。

当第1 四半期（平成23年4月1日から平成23年6月30日までの3カ月累計）の国内化粧品の市場環境は、平成23年3月に発生した東日本大震災とその後の福島第一原子力発電所の事故の影響により厳しいものとなりました。一方、海外では（海外子会社は平成23年1月1日から平成23年3月31日までの3カ月累計）、欧米の化粧品市場は回復基調を継続し、中国や新興国の化粧品市場も成長を維持しています。

こうした中、平成23年4月に代表取締役執行役員社長に末川久幸が就任いたしました。当社グループは“日本をオリジンとし、アジアを代表するグローバルプレイヤー”をめざし、新社長のもとで、平成23年4月よりこの目標に向けた10年間のロードマップの第2フェーズとなる“成長軌道に乗る”新3カ年計画を推進しています。この計画では、グローバル化の加速と国内化粧品事業の活性化を最優先課題として、「グローバルメガブランド戦略」、「アジアブレイクスルー戦略」、「ニューフロンティア戦略」、「カスタマーファースト戦略」という4つの成長戦略に取り組んでいます。

当第1 四半期の連結売上高は、前年同四半期に比べ7.9%増収の1,573億円となりました。国内化粧品事業においては、震災影響による物流の混乱が4月以降正常化したことに伴い3月出荷分の時期がずれたことによる売上増や、6月にリニューアルしたヘアケアブランド「TSUBAKI」の市場導入が順調に進んだことに加え、全身ケアブランド「シーブリーズ」が好調に推移したことなどにより、厳しい市場環境にもかかわらず事業全体の売上高は前年同四半期を上回りました。グローバル事業においては、成長を継続している中国を中心とするアジアが好調に推移したことに加え、米州、欧州でいずれも回復基調が継続していること、そして前第1 四半期は昨年買収したベアエッセンシャルの業績の取り込みが1カ月間弱であったのに対し、当第1 四半期は3カ月間であったことなどにより、事業全体の売上高は前年同四半期を上回りました。

営業利益は、国内・海外での売上増による差益増に加え、前第1 四半期に発生したベアエッセンシャル買収に伴う

一時的な原価増が当第1四半期には発生しなかったこともあり、前年同四半期に比べ174.1%増の91億円となりました。経常利益は前年同四半期に比べ187.2%増の93億円となりました。

四半期純損失は、法人税等調整額において未実現利益消去に対する連結上の税効果調整が一部できなかったことなどから3億円となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期(累計)の連結業績予想は、売上高については、為替が想定よりも円安に推移したことなどから20億円上方修正し、純利益は、税金費用の見積もりにおいて当初の想定との差異等が生じたため30億円減額いたします。その結果、売上高3,360億円(前回[平成23年4月27日]予想3,340億円)、営業利益180億円(同180億円)、経常利益180億円(同180億円)、当期純利益70億円(同100億円)としています。

なお、通期の売上高、営業利益、経常利益、当期純利益につきましては、前回予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(見本品・販促物の会計処理の変更)

当社グループの米州子会社における、店頭販売活動に関する見本品・販促物の会計処理は、従来、取得時に資産計上し、顧客へ出荷した時点で費用処理しておりましたが、グループ内の会計処理の統一を図るために、当第1四半期連結会計期間より取得時費用処理に変更しました。

なお、当該会計方針の変更に伴う、前第1四半期連結累計期間の損益に与える影響額は、たな卸資産に含まれる見本品・販促物残高がほぼ一定であり、各期末残高の差額の重要性が高くないことから、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書に反映しておりません。また、前連結会計年度の期首の純資産に累積的影響額が反映されたことにより、利益剰余金の前期首残高は1,064百万円減少しております。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

(参考情報) 本社およびグループ子会社の所在地別の状況及び海外売上高

【本社およびグループ子会社の所在地別売上高】

(百万円)

区 分	2012/3期 第1四半期	構成比	2011/3期 第1四半期	構成比	増 減	増減率
国 内	89,893	57.2%	87,816	60.2%	2,077	2.4%
米 州	21,394	13.6%	14,568	10.0%	6,826	46.9%
欧 州	22,064	14.0%	20,993	14.4%	1,070	5.1%
アジア・オセアニア	23,938	15.2%	22,425	15.4%	1,513	6.7%
在外 計	67,397	42.8%	57,988	39.8%	9,409	16.2%
合 計	157,291	100.0%	145,804	100.0%	11,487	7.9%

【本社およびグループ子会社の所在地別営業利益】

(百万円)

区 分	2012/3期 第1四半期	売上比	2011/3期 第1四半期	売上比	増 減	増減率
国 内	4,836	5.0%	△111	△0.1%	4,947	—
米 州	1,618	6.6%	△217	△1.3%	1,835	—
欧 州	1,720	7.5%	1,634	7.4%	86	5.3%
アジア・オセアニア	226	0.9%	967	4.3%	△741	△76.6%
在外 計	3,564	5.0%	2,384	3.9%	1,180	49.5%
消去又は全社	663	—	1,034	—	△371	△35.9%
合 計	9,064	5.8%	3,307	2.3%	5,756	174.1%

※売上比は所在地間の内部売上高を含めた売上に対する利益率です。

【海外売上高】

(百万円)

区 分	2012/3期 第1四半期	構成比	2011/3期 第1四半期	構成比	増 減	増減率	外貨増減率
米 州	22,336	14.2%	15,686	10.8%	6,649	42.4%	56.9%
欧 州	20,296	12.9%	19,132	13.1%	1,163	6.1%	17.7%
アジア・オセアニア	25,065	15.9%	23,663	16.2%	1,401	5.9%	12.0%
合 計	67,698	43.0%	58,482	40.1%	9,215	15.8%	25.9%

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	90,006	69,506
受取手形及び売掛金	103,002	93,520
有価証券	15,051	30,715
たな卸資産	65,850	75,666
繰延税金資産	27,318	20,481
その他	12,924	16,061
貸倒引当金	△938	△961
流動資産合計	313,215	304,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	160,045	161,975
減価償却累計額	△98,605	△100,227
建物及び構築物（純額）	61,439	61,747
機械装置及び運搬具	82,166	83,248
減価償却累計額	△71,084	△72,346
機械装置及び運搬具（純額）	11,082	10,901
工具、器具及び備品	54,677	56,584
減価償却累計額	△36,825	△38,439
工具、器具及び備品（純額）	17,852	18,144
土地	33,490	33,572
リース資産	9,817	9,944
減価償却累計額	△5,285	△5,532
リース資産（純額）	4,532	4,412
建設仮勘定	2,823	3,328
有形固定資産合計	131,221	132,107
無形固定資産		
のれん	94,122	94,802
リース資産	348	575
商標権	42,628	43,741
その他	48,955	48,702
無形固定資産合計	186,054	187,821
投資その他の資産		
投資有価証券	27,515	27,294
前払年金費用	24,560	23,714
長期前払費用	9,743	9,352
繰延税金資産	19,577	20,594
その他	27,366	27,232
貸倒引当金	△133	△123
投資その他の資産合計	108,628	108,064
固定資産合計	425,904	427,992
資産合計	739,120	732,982

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,771	47,423
短期借入金	5,595	13,184
1年内返済予定の長期借入金	8,509	8,228
リース債務	2,256	2,242
未払金	37,980	36,127
未払法人税等	12,214	7,803
返品調整引当金	11,447	9,478
賞与引当金	11,549	4,418
役員賞与引当金	373	241
危険費用引当金	764	757
災害損失引当金	922	213
繰延税金負債	25	26
その他	24,263	26,184
流動負債合計	159,676	156,330
固定負債		
社債	90,000	90,000
長期借入金	88,337	85,764
リース債務	2,818	2,898
退職給付引当金	41,285	41,847
債務保証損失引当金	350	350
環境対策引当金	495	488
繰延税金負債	29,165	30,382
その他	6,864	5,965
固定負債合計	259,316	257,697
負債合計	418,993	414,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	64,506	64,506
資本剰余金	70,258	70,258
利益剰余金	231,336	221,061
自己株式	△3,874	△3,861
株主資本合計	362,226	351,964
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	83	88
為替換算調整勘定	△55,040	△46,248
その他の包括利益累計額合計	△54,956	△46,159
新株予約権	590	623
少数株主持分	12,267	12,527
純資産合計	320,127	318,954
負債純資産合計	739,120	732,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	145,804	157,291
売上原価	35,164	35,165
売上総利益	110,639	122,126
販売費及び一般管理費	107,332	113,062
営業利益	3,307	9,064
営業外収益		
受取利息	156	162
受取配当金	549	507
持分法による投資利益	25	—
受取家賃	232	234
その他	410	243
営業外収益合計	1,373	1,148
営業外費用		
支払利息	529	481
持分法による投資損失	—	74
為替差損	287	59
その他	617	268
営業外費用合計	1,433	883
経常利益	3,247	9,328
特別利益		
固定資産売却益	64	24
特別利益合計	64	24
特別損失		
減損損失	20	—
固定資産処分損	192	215
投資有価証券評価損	1,086	255
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	779	—
買収関連費用	1,210	—
特別損失合計	3,288	470
税金等調整前四半期純利益	23	8,882
法人税、住民税及び事業税	946	2,861
法人税等調整額	△809	6,050
法人税等合計	137	8,912
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△113	△29
少数株主利益	552	247
四半期純損失 (△)	△666	△277

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失 (△)	△113	△29
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△824	△11
為替換算調整勘定	4,912	9,110
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	24
その他の包括利益合計	4,070	9,124
四半期包括利益	3,957	9,094
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,210	8,544
少数株主に係る四半期包括利益	746	550

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 追加情報

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。